

STOP! 転倒災害プロジェクト神奈川

労働災害が増加しています！転倒注意！ ～ 職場の安全水準が低下していませんか？ ～

令和5年に発生した労働災害は、死亡災害2件、休業4日以上之死傷災害が525件発生し、前年同期よりも32件(+6.5%)増加しています。(令和6年1月末日)

最も多発した事故の型は、転倒災害となっており、神奈川県内では死亡災害も発生しています。

年代別では、60歳代以上の労働者が全体の25パーセント、50歳代以上では、半数以上を占めています。

転倒災害防止対策及び高年齢労働者の安全確保を最重要課題として労働災害防止の取り組み強化をお願いします。

転倒災害防止のポイント

- 1 整理・整頓は、労働災害防止の基本！ 躓き防止に有効です。
不要品は、すっきり廃棄。広いスペースが確保されます。
- 2 暗がりや段差、濡れた床など、転倒要因はありませんか？
傷んだ通路、作業床の油汚れなどは、改修しましょう。
- 3 転びにくい身体、怪我をしない体づくり始めませんか？
わずかな体操でリフレッシュ！腰痛予防にも有効です。

